

2024
MIYAGI
RECRUIT
GUIDE

宮城県職員ガイド



宮城県職員募集2024

行政

業務紹介

◆ 概要

庶務や予算、経理、県税の賦課徴収、用地交渉、企画等の行政事務

◆ 勤務先

本庁各課

地方機関（県税事務所、地方振興事務所、保健福祉事務所など）

自己紹介

- ◆ 出身 : 宮城県東松島市
- ◆ 入庁までの経歴 : H25.3 県内大学卒業
H25.4 入庁

入庁後の異動歴（現在入庁12年目）

- H25.4～ **東部県税事務所 課税第二班**
不動産取得税の賦課に係る事務など
- H28.4～ **労働委員会事務局 審査調整課 審査班**
不当労働行為事件の審査に関する事務など
- H30.4～ **保健福祉部 長寿社会政策課 施設支援班**
介護施設整備の補助金交付に係る事務など
- R3.4～ **復興庁 交付金班**
復興交付金、福島再生加速化交付金に係る事務など
- R5.4～ **総務部 財政課 予算第一班 → R6.4～ 予算第三班**
担当部局の予算に係る事務、県議会提出議案に係る事務など

志望動機

◆ なぜ公務員？

学生時代に東日本大震災を経験し、生活基盤を支える仕事、非常時においても早期に対応できる仕事をしたいと考えたため

◆ なぜ宮城県庁？

地元のために働きたい

広く県民のために働きたい という気持ちから

これまでに担当した業務の紹介

◆ 東部県税事務所 課税第二班

不動産取得税の賦課

納税通知書の作成・発送、窓口対応など

→ 被災された方々が代替となる土地・住宅などを取得し
減税のための手続きで来所

書類の記載の仕方などを窓口で説明

被災したときのことを直接聞くことも多かった

これまでに担当した業務の紹介

◆ 労働委員会事務局 審査調整課 審査班

労働委員会：労働者と使用者の間でトラブルが発生した場合に
解決のために支援する行政機関

不当労働行為事件の審査に関する事務

- ・ 審査の進行のための調査、資料準備など

労働組合の資格審査に関する事務

- ・ 手続きの案内、提出書類の確認・調整など

これまでに担当した業務の紹介

◆ 保健福祉部 長寿社会政策課 施設支援班

介護施設のための補助金に係る事務

申請受付→交付決定通知→実績確認・交付 という一連の事務
補助金の周知をとおして、施設の勤務環境改善に向けた働きかけ

【施設の整備、新たな備品購入などのための補助金の例】

- ・ 新たに施設を建てるための経費への補助
- ・ 介護職員の負担軽減のための介護ロボットの導入経費への補助
- ・ 施設内での新型コロナウイルス感染拡大防止のための経費への補助

これまでに担当した業務の紹介

◆ 復興庁 交付金班

復興交付金、福島再生加速化交付金に係る事務

交付金のメニューは多岐にわたる・・・

→ 各自治体の復興事業実施のための計画などを確認

自治体と各省庁の間に入り、交付申請に向けた事前調整の役割

- ・ 各自治体とのヒアリング、現地確認
- ・ 事業の実施状況などの確認

様々な省庁からの出向者が集まっていたため、役割分担しながら対応

現在の担当業務の紹介

◆ 総務部 財政課

担当部局の予算に関する業務

- ・ 今年度の予算執行についての相談対応、調整
- ・ 来年度の予算編成に向けたヒアリング、方針検討
→ 来年度実施予定の事業などを各課からヒアリング
意見を出し、より良い方向性について検討
説明を進めていく
- ・ 県議会への議案提出に向けて担当部局の予算を取りまとめていく

入庁前のイメージとのギャップ

◆ 入庁前のイメージ

- 県の業務 = 国と市町村の間に立つ調整役
- 県全体に関わる事業を扱っている

◆ 入庁してみたら・・・

- 地域の状況に応じた様々な事業を行っている
- 電話や窓口などで直接相談を受けることが多い

仕事をする上で心がけていること

◆ 優先順位を明確にする

期限などを確認し、優先順位を自分の中で整理して進める

→ 突発的な仕事ももちろんあるので、内容をよく確認した上で
改めて優先順位を整理

◆ 自分の考えを持った上で周囲に相談する

分からないことに直面したら、まずは自分で調べてみる

上司に自分の考えもあわせて伝えられるようにする

→ すぐに報告・相談すべきことは溜め込まず即座に対応

印象に残っている業務

◆ 県税事務所

税務署と協力して行う業務もあり、その一つとして地元の小学校に行き 税に関する教室を開催

- 講師として納税の大切さなどを説明
直接子どもたちの反応を見ることができた貴重な機会

◆ 長寿社会政策課

配属 3 年目のときに新型コロナウイルスが流行
介護施設での感染拡大防止のための対策に必要な経費を補助

- 国から示された補助メニューを受けて、随時相談しながら調整
多数寄せられる問合せにも対応し、迅速な支援につなげられた

印象に残っている業務

◆ 復興庁

現地確認や打合せのため各自治体に伺うことが多かった

— 岩手県、宮城県、福島県

特に2年目は福島県内への出張の機会が増えた

→ 福島県内の状況を直接見聞きし、現状や今後の展望について具体的に知ることができた

積極的に情報を収集し理解を深めること

現場に足を運び自分で状況を確認することの重要性を再認識

仕事のやりがい

- 難しい問題もあるが、周囲に相談しながら一つ一つ対応
 - **解決の方向に進んだとき**
一つの結果としてまとまったときの達成感
- 窓口業務、補助金申請受付の対応
 - **直接感謝されることも多く、自信につながった**

宮城県職員の魅力

○幅広くいろいろな業務を経験できる

いろいろな分野について知ることができる

前の職場での経験・知識が次の職場に生かされることもある

○県内の地域を広く回って、状況を知ることができる

転勤でその地域に住んで知ること Alternatively、

出張で直接足を運び仕事を通じて知ること Alternatively

○様々な人とのコミュニケーションの基に成り立っている仕事

私の公務員試験対策

○幅広く情報収集

- ・ 新聞やニュース番組などを、時間を決めてチェック
- ・ 図書館の新聞コーナーで2～3紙をチェック
→ なるべくいろいろなテーマに意識を向ける

○自分の考えを発信する練習

- ・ 論文：まずは構成を組み立てて、結論までまとめる練習
- ・ 集団討論・面接：想定問答を作成→簡潔に分かりやすく
とにかく練習の場数をこなした方が良い

先輩職員からのメッセージ

公務員試験は数か月にわたる長期戦・・・

◆ 体調管理第一で

試験当日は万全のコンディションで臨めるように無理せずメリハリをつけた生活を送りましょう

◆ 時には気分転換も必要

日々、自分で決めた課題をこなしつつ楽しみも作りながら試験を乗り切ってください